

2016年(平成28年)
5月20日(金曜日)
旧暦4月14日 大安 六白
しよほん
小満

福島民友

THE FUKUSHIMA MINYU

裁判官増員求める

原発事故いわき訴訟団

東京電力福島第1原発事故関連の訴訟が地裁いわき支部で多数開かれていた現状を受け、原発事故被害いわき市民訴訟原告団は23日、係争中の各訴訟の進行の迅速化を図るため、裁判官の増員などを求める書面を地裁いわき支部に提出する。同原告団の伊東達也団長(74)らが19日、いわき市で記者会見を開き発表した。

同原告団は今後も原発関連の訴訟件数の増加などが見込まれることから、迅速な訴訟の進行のため、現在5人いる裁判官の増員や、裁判官5人の合議体への拡大と、受命裁判官による集中証拠調べの実現を求める。

23日には同地裁で更新弁論が行われるほか、原告団



会見で裁判官増員を求める書面提出を発表した伊東団長(左から2人目)＝19日・いわき市

によるデモ行進が実施される予定。

同原告団は東電に対し、原発事故後に生まれた原告を除く原告への慰謝料25万円、損害賠償などを求め、2013(平成25)年3月に同地裁に提訴した。2回の追加提訴を経て、同市民の原告は1574人。